

教 育 要 覧

令和8年度

飯田市教育委員会

令和8年7月作成

目 次

飯田市の概要

1	あらまし	4
2	飯田市の位置・面積・人口	5
3	面積と人口の推移	5

教育行政と財政

1	教育委員会	7
2	市理事者	7
3	関係市議会議員	7
4	教育委員会機構	8
5	教育委員会事務局等の事務分掌	9
6	令和8年度教育費当初予算	13

学校教育

1	市立小中学校一覧	15
2	小中学校及び調理場職員数	16
3	児童・生徒数一覧表	17
4	市立小中学校児童生徒数の推移	18
5	中学校卒業生の動向	19
6	小中学校施設等の状況	20
7	通学区域	21
8	飯田学園構想による小中一貫教育の推進	22
9	特別支援教育	24
10	グローバル化に対応する教育	25
11	情報活用能力の育成に資する教育	25
12	環境教育	26
13	みらい創造教育	26
14	教育相談事業の充実及び不登校児童生徒対策	27
15	学校給食	30
16	就学援助制度	31
17	奨学金制度	32
18	放課後子ども教室	33
19	児童センター・児童クラブ	34

社会教育

生涯学習・スポーツ

1	社会教育に関すること	35
2	運動・スポーツに関すること	35
3	資料	35
(1)	社会教育委員	35
(2)	社会教育関係委員等	35
(3)	社会教育施設	36
(4)	令和8年度 主なスポーツ行事計画	36
(5)	社会体育施設	37

国民スポーツ大会推進室

1	国民スポーツ大会に関すること	42
2	資料	42

文化財保護活用

1	事業概要	43
2	資料	
(1)	所管する審議会	44
(2)	所管施設	44
(3)	文化財の指定状況	44
(4)	文化財関係施設	45

公民館

1	飯田市の合併と公民館の設置	63
---	---------------	----

2	公民館の活動	63
3	飯田市の公民館事業	64
4	令和8年度 飯田市の公民館活動 基本方針・事業計画	65
5	飯田市民館の運営組織図	68
6	飯田市の分館	69
7	飯田市の公民館施設の現状	70
文化会館		
1	基本方針	72
2	令和8年度の重点課題	72
3	文化会館の概要	73
4	利用状況	74
5	オーケストラと友に～アフィニスのふるさと飯田音楽祭～事業の概要	75
6	令和8年度飯田文化会館事業計画	77
7	人形劇のまちづくりの沿革	79
8	数字で見る人形劇カーニバルと人形劇フェスタ	80
9	竹田扇之助記念国際糸操り人形館	84
10	飯田市川本喜八郎人形美術館	84
11	飯田市今田人形の館	85
12	飯田市黒田人形浄瑠璃伝承館	85
13	人形劇を通じた国際的な文化交流	85
図書館		
1	沿革	87
2	施設	88
3	令和8年度図書館の運営	89
4	図書館資料	91
5	令和7年度 図書館利用状況	97
6	令和7年度主な行事等	102
美術博物館		
1	沿革	106
2	展覧会	107
3	施設の概要	108
4	運営方針	108
5	運営組織	109
6	入館者数	110
7	教育普及活動	111
8	刊行物一覧（新刊）	111
9	令和7年度事業報告	111
歴史研究所		
1	沿革	124
2	施設の概要	124
3	運営組織	124
4	令和7年度事業報告	125
	研究集会及び教育・普及事業（各種講座等）への参加者数	133
参考資料		
1	飯田市の教育の計画	135
	第2次飯田市教育振興基本計画の後期の取組（抜粋）	136
	飯田市スポーツ振興計画第3次改定（概要）	152
	学校部活動の地域クラブ活動への移行に向けた推進計画（概要）	159
	「伊那谷の自然と文化」をテーマとした取組みの方針	161
	飯田市文化芸術振興基本方針	167
	人形劇のまちづくりを推進する新たな仕組みに関する方針	170
	第5次飯田市立図書館サービス計画（概要）	178
	飯田市美術博物館 2028 ビジョン・基本プラン（中期見直し概要）	180
	飯田市歴史研究所第6期中期計画	181

飯田市の概要

1 あらまし

「飯田」の地名は「結いの田」が語源となっているとも言われ、伝統産業である「水引」に代表される「結び」に縁のある土地柄であり、行政、企業、市民で「結いの力」を発揮し、リニア時代を見据えた 21 世紀型の戦略的地域づくりを進め、それらによって人材サイクルの大きなウェーブを創り出し、豊かなライフスタイルを実現できる持続可能な地域経営を目指している。

「りんご並木」と「人形劇のまち」として知られ、天龍峡、元善光寺、しらびそ高原などの観光名所のほか、体験教育旅行、銘桜を巡る桜守の旅、グリーンツーリズム・エコツーリズムの取組なども全国から注目されている。

昭和 22 年の大火により市街地の大半を焼失したが、復興に向け防火帯道路の中心にりんごの木が植えられ、飯田東中学校の生徒を中心に今日まで育てられてきた「りんご並木」は、大火からの復興のシンボルであり、飯田のまちづくりの原点となっている。

平成 21 年には「環境モデル都市」に選定され、太陽光、小水力、木質バイオマスなどによる地産地消のグリーン電力を利用した先進的な取組を地域全体で有効活用していくよう市内や全国に向けて発信しており、平成 25 年には、地元の自然資源を使って発電し、その売電収益を住みやすい地域づくりのために充てていく活動を支援するための条例を全国の市町村に先駆けて施行した。

平成 29 年には、以降 12 年間を計画期間とする飯田市の総合計画「いいだ未来デザイン 2028」が策定された。これは、リニアがもたらす大交流時代を見据え、みんなで実現したい「くらしの姿」「まちの姿」をビジョンとして掲げ、その実現に向けて多様な主体がそれぞれの立場で「飯田の未来づくり」にチャレンジするための指針とするものである。以降は年度ごとに戦略計画を立て、その実現に向けて取り組んでいる。

飯田市の総合計画と同時期に策定された「第 2 次飯田市教育振興基本計画」は、令和 6 年度に中期 4 年間の振り返りを行うとともに、教育ビジョンの実践に向け「ムトスの学びで未来をつくる」を掲げ、後期 4 年間の取組を策定した。併せて「第 2 次飯田市教育振興基本計画」と関連する「第 3 次飯田市スポーツ推進計画」、「第 5 次飯田市立図書館サービス計画」、「飯田市美術博物館 2028 ビジョン・基本プラン後期計画」、「飯田歴史研究所第 6 期中期計画」も見直し、令和 7 年度より新たな計画のもと様々な事業を展開している。

なお、令和 6 年 10 月に「飯田市立小中学校の今後のあり方に関する方針～第 1 次～」を策定し、令和 7 年度より「飯田学園構想」がスタートした。この構想は、市内 9 つの中学校区を「学園」として位置付け、義務教育 9 年間の学びの系統性と連続性を大切にした小中一貫教育を通じて、変化が激しく先行きを見通すことが非常に困難なこの時代に、こどもが生涯に渡って主体的に他者と協働しながら生き抜いていく力の基礎を、これまで以上に育むことを意図している。そして、各学園において特色と魅力ある小中一貫教育の実践に向け、「みらい創造科」を創設する。令和 8 年度からの本格実施に向けて、各学園に学園地域コーディネーターを配置し地域との連携を強化し、地域資源を生かした学びのカリキュラムを作成した。

教 育 行 政 と 財 政

1 教育委員会（令和8年6月1日現在）

役 職 名	氏 名	就任年月日	任 期
教 育 長	熊 谷 邦 千 加	R 4. 4. 1	R10. 3. 31
教育長職務代理者	北 澤 正 光	H30.10. 9	R 8.10. 8
委 員	野 澤 稔 弘	R 3.10. 9	R 11.10. 8
委 員	林 綾 子	R 5.10. 9	R 9.10. 8
委 員	麦 島 真 理 子	R 6.12.13	R10.12.12

2 市理事者（令和8年6月1日現在）

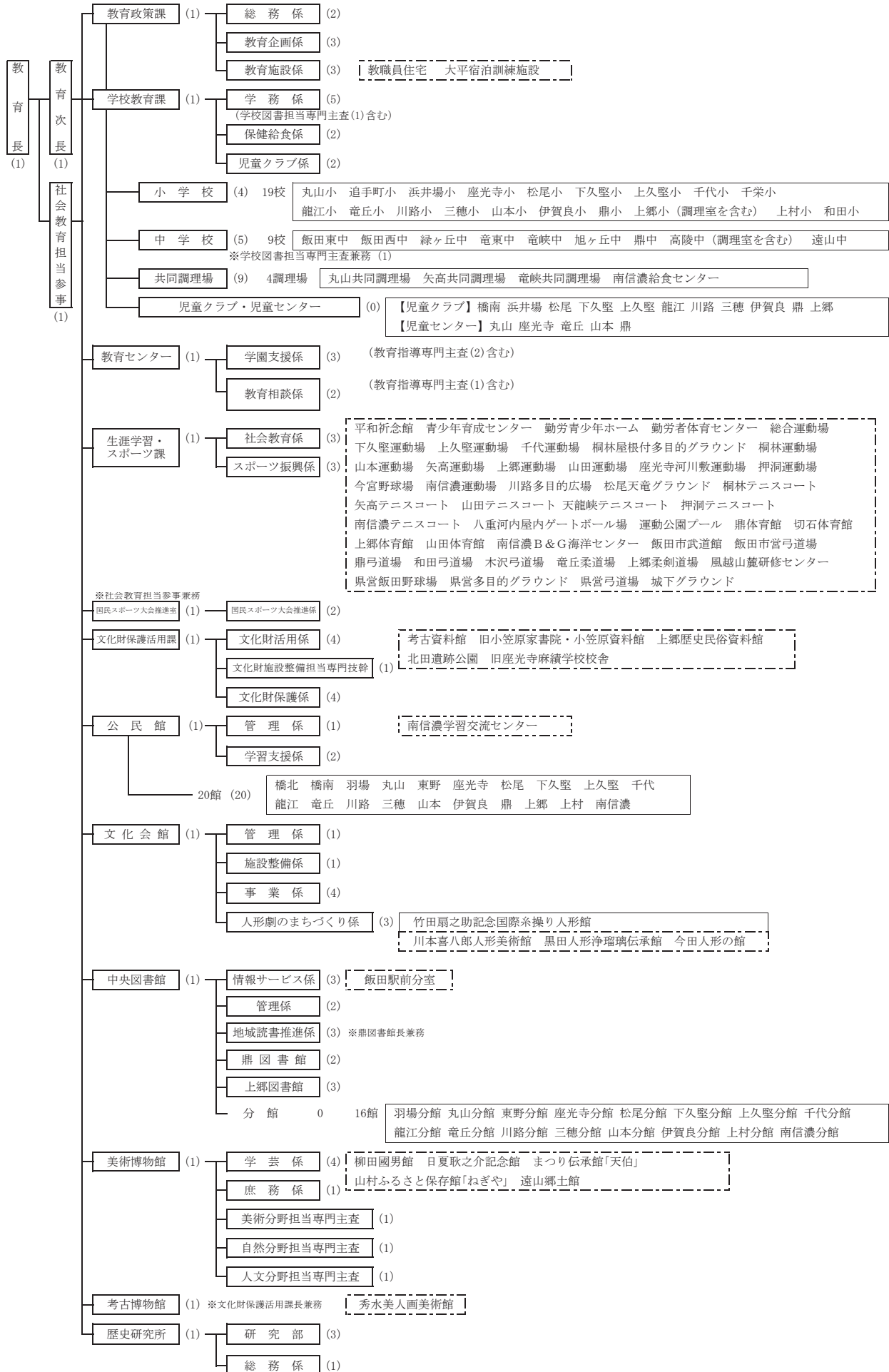
役 職 名	氏 名
市 長	佐 藤 健
副 市 長	高 田 修

3 関係市議会議員（令和8年6月1日現在）

役 職 名	氏 名
市 議 会 議 長	竹 村 圭 史
市 議 会 副 議 長	清 水 優 一 郎
社会文教委員長	下 平 恒 男
社会文教副委員長	宮 脇 邦 彦
委 員	水 月 レ イ
委 員	森 本 紘 司
委 員	松 岡 秀 治
委 員	長 谷 部 春 生
委 員	古 川 仁

5 教育委員会機構

令和8年4月1日現在
カッコ内数字は市費正規職員数



5 教育委員会事務局等の事務分掌

課等名	分掌事務
教育政策課	1 教育委員会の庶務に関すること。 2 教育委員会の会議に関すること。 3 教育委員会の儀式及び表彰に関すること。 3 教育の重要施策に係る調査並びに基本方針の企画及び調整に関すること。 4 教育に係る基本構想及び基本計画の策定並びに進行管理に関すること 5 これからの学校のあり方に関すること。 6 特命による重要事項の調査及び企画に関すること。 7 教育委員会の教育行政に関する相談に関すること。 8 教育委員会内部の連絡調整に関すること。 9 奨学金に関すること。 10 職員団体に関すること。 11 教育委員会施設等総合管理計画の進行管理に関すること。 12 教育委員会が所管する施設の設置、管理、改修、廃止等に関すること。 13 教職員住宅に関すること。 14 大平宿泊訓練施設に関すること。 15 他の課等の所管に属さない事項に関すること。
学校教育課	1 教育委員会市費職員及び県費教職員の人事に関すること。 2 校長会その他教職員の会議に関すること。 3 学校施設の使用及び維持管理に関すること。 4 教科書その他教材の取扱いに関すること。 5 学齢簿の編成及び保管に関すること。 6 学校の組織編成に関すること。 7 通学区域に関すること。 8 就学に関すること。 9 児童生徒の保健衛生及び安全に関すること。 10 日本スポーツ振興センターに関すること。 11 学校給食に関すること。 12 放課後児童クラブに関すること。 13 放課後子ども教室に関すること。
教育センター	1 小中一貫教育に関すること。 2 学校教育におけるICT活用に関すること。 3 学校教育における研修の企画及び運営に関すること。 4 学校の経営並びに教育課程及び教育指導に関すること。 5 教育上特別な配慮を要する幼児、児童及び生徒の就学に関すること。 6 教育相談に関すること。

生涯学習・スポーツ課	1 生涯学習の振興に関すること。 2 教育功労者表彰に関すること。 3 社会教育行政の計画及び推進に関すること。 4 地育力の向上に関すること。 5 学社連携融合に関すること。 6 公民館等教育機関との連絡調整に関すること。 7 社会教育委員の会議に関すること。 8 社会教育関係団体に関すること。 9 文化芸術活動の育成及び支援に関すること。 10 人権教育に関すること。 11 平和学習推進に関すること。 12 家庭教育の施策に関すること。 13 青少年の健全育成活動に関すること。 14 青少年育成センターに関すること。 15 高等学校との連携に関すること。 16 ユネスコに関すること。 17 スポーツ振興に関すること。 18 飯田市スポーツ推進審議会に関すること。 19 スポーツ推進委員協議会に関すること。 20 生涯スポーツ及びレクリエーションに関すること。 21 体力づくりに関すること。 22 各種スポーツ大会等の行事に関すること。 23 スポーツ関係団体に関すること。 24 体育施設の使用に関すること。 25 学校体育施設の開放に関すること。 26 風越山麓研修センターに関すること。 27 勤労青少年ホームに関すること。
国民スポーツ大会推進室	1 国民スポーツ大会及び全国障害者スポーツ大会に関すること。
文化財保護活用課	1 史跡、名勝及び天然記念物の調査並びに保護及び活用に関すること。 2 文化財の調査、指定、登録及び活用に関すること。 3 文化財審議委員会の会議に関すること。 4 文化財の保護及び管理に関すること。 5 埋蔵文化財の調査及び保護に関すること。 6 文化財施設等の設置、管理、廃止等に関すること。

公民館	1 公民館の庶務に関する事。 2 公民館の使用及び維持管理に関する事。 3 文化センターの使用及び維持管理に関する事。 4 公民館運営審議会に関する事。 5 公民館事業に関する事。 6 各種学級、講座等の開設及び運営に関する事。 7 公民館長会、主事会等に関する事。 8 公民館との連絡調整に関する事。
文化会館	1 会館の庶務に関する事。 2 会館の使用及び維持管理に関する事。 3 会館施設の整備に関する事。 4 会館関係施設の整備に関する事。 5 舞台芸術その他自主事業に関する事。 6 会館の施策及び事業の調整に関する事。 7 人形劇フェスタに関する事。 8 人形劇のまちづくりに関する事。 9 人形劇関係施設の整備に関する事。 10 人形劇の普及及び振興に関する事。 11 伊那人形芝居に関する事。
図書館	1 資料の収集、保管及び一般の利用に供すること。 2 資料の分類排列、装備、整理、データ化及び目録化に関する事。 3 読書案内及び資料の利用のための調査相談に関する事。 4 資料の相互貸借に関する事。 5 読書活動及び社会教育の推進に関する事。 6 学校、博物館、公民館、研究所等教育機関及び社会教育関係団体との連携に関する事。 7 図書館ネットワークシステム及び図書館が管理するウェブサイトに関する事。 8 分館及び分室に関する事。 9 図書館の庶務、維持管理に関する事。 10 飯田市図書館協議会に関する事。 11 ビジネス支援に関する事。
美術博物館	1 美術博物館等の庶務に関する事。 2 飯田市美術博物館協議会に関する事。 3 入館者の受付及び案内に関する事。 4 施設の使用及び維持管理に関する事。 5 学術資料の調査、研究、収集、保管、展示及び利用に関する事。 6 学術資料の研究会、学習会等に関する事。 7 学術資料の説明書、目録、図録、年報、報告書の刊行に関する事。 8 プラネタリウムに関する事。 9 美術品等の購入に関する事。 10 他の関係機関との連絡、協力、情報の交換等に関する事。

	11 自然分野に関すること。 12 美術分野に関すること。 13 人文分野に関すること。 14 考古分野に関すること。
歴史研究所	1 歴史的価値を有する文書その他の記録(以下「歴史資料」という。)の収集及び保存に関すること。 2 歴史、文化等の専門的技術的な調査研究に関すること。 3 歴史、文化等の講座に関すること。 4 市誌、年報、報告書等の刊行に関すること。 5 歴史研究所の総合調整に関すること。 6 予算、決算及び会計経理(科学研究費補助金等の学術研究機関に関する補助金の会計経理を含む)に関すること。 7 財産及び物品の管理に関すること。 8 広報広聴に関すること。 9 歴史資料及び図書の一般の利用に関すること。 10 庶務に関すること。

6 令和8年度教育費当初予算

(単位:千円、%)

項	目	当初予算額	構成比	財源				
				特定	国県支出	地方債	その他	一般
1 教育総務費		663,363	10.9	62,093	4,340	18,200	39,553	601,270
	2 事務局費	592,792	9.7	27,340	4,340	11,000	12,000	565,452
	3 教職員住宅等管理費	12,026	0.2	10,177	0	7,200	2,977	1,849
	4 教育政策費	58,545	1.0	24,576	0	0	24,576	33,969
2 小学校費		1,108,017	18.2	199,600	43,969	145,200	10,431	908,417
	1 小学校管理費	433,098	7.1	44,528	144	34,200	10,184	388,570
	2 小学校教育振興費	592,024	9.7	78,439	6,492	71,700	247	513,585
	3 小学校建設費	82,895	1.4	76,633	37,333	39,300	0	6,262
3 中学校費		807,129	13.2	214,634	21,216	193,100	318	592,495
	1 中学校管理費	289,083	4.7	21,449	3,131	18,000	318	267,634
	2 中学校教育振興費	398,176	6.5	85,785	18,085	67,700	0	312,391
	3 中学校建設費	119,870	2.0	107,400	0	107,400	0	12,470
5 社会教育費		2,091,669	34.3	708,564	7,471	518,500	182,593	1,383,105
	1 社会教育総務費	15,237	0.2	75	75	0	0	15,162
	2 青少年健全育成費	308	0.0	0	0	0	0	308
	3 文化財保護費	139,404	2.3	64,863	7,396	13,500	43,967	74,541
	4 公民館費	506,358	8.3	50,868	0	41,200	9,668	455,490
	5 図書館費	313,979	5.1	44,166	0	40,700	3,466	269,813
	6 美術博物館費	353,212	5.8	121,498	0	95,600	25,898	231,714
	7 文化会館費	682,890	11.2	425,513	0	327,500	98,013	257,377
	8 歴史研究所費	80,281	1.3	1,581	0	0	1,581	78,700
6 保健体育費		1,429,913	23.4	647,690	493,728	123,700	30,262	782,223
	1 保健体育総務費	49,703	0.8	8,990	7,727	0	1,263	40,713
	2 社会体育施設費	305,717	5.0	122,019	19,140	74,000	28,879	183,698
	3 社会体育学校開放費	172,169	2.8	138,531	96,061	42,400	70	33,638
	4 学校給食費	902,324	14.8	378,150	370,800	7,300	50	524,174
合計		6,100,091	100.0	1,832,581	570,724	998,700	263,157	4,267,510

※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳と合計が一致しない場合があります。